

日本水稲品質・食味研究会  
Japanese Society for Rice Quality and Palatability

第5回講演会スケジュール



日時：2013年12月7日（土）～8日（日）  
場所：香川大学農学部A棟4階（A405号）  
（香川県木田郡三木町池戸2393）

共催：日本作物学会四国支部  
香川大学農学部農業資源・技術研究センター

# スケジュール

<講演会：12月7日>

メインテーマ：「高温に負けない米の品質・食味研究」

○開会式（あいさつ） 9:00～ 9:10

日本水稲品質・食味研究会長 松江勇次

○シンポジウム講演（座長：楠谷彰人先生） 9:10～10:50（1講演30分）

テーマ：「四国における高品質米生産の現状と課題」

- 1) 「香川県における水稲品種『おいでまい』の育成と普及」 (P.1-4)  
藤田 究 (9:10～9:40)  
(香川県農政水産部農業経営課)
- 2) 「七タ米の創出による1等米生産とブランド化」 (P.5-8)  
村上優浩 (9:40～10:10)  
(香川県農業試験場作物・特作部門)
- 3) 「高知県における登熟期高温障害による品質低下に対応する品種と技術開発」  
坂田雅正 (P.9-18)  
(高知県農業技術センター) (10:10～10:40)
- 4) 総合討議 (10:40～10:50)

○一般発表 10:50～17:00（発表時間15分＋質疑応答5分）

地域での取り組み（座長：森田茂紀先生）

- 1) 高温登熟障害の克服に向けた福岡県の取り組みと今後の課題 (P.21-22)  
宮崎真行 (10:50～11:10)  
(福岡県農業総合試験場)
- 2) 山形県におけるガラス温室による高温耐性の評価と玄米品質の温度 応答の品種間差 (P.23-24)  
(11:10～11:30)  
後藤 元<sup>1)</sup>・佐野 智義<sup>2)</sup>・齋藤 寛<sup>1)</sup>・阿部 洋平<sup>1)</sup>・中場 勝<sup>1)</sup>  
(<sup>1)</sup> 山形県農業研究総合センター水田農業試験場、<sup>2)</sup> 山形県庄内総合支庁)

[我が社の宣伝]（司会：事務局 尾形武文） (11:30～12:00)

- ケット科学研究所 江原崇光氏 (P.45-46)
- サタケ製作所 石突裕樹氏 (P.47-48)
- フォスジャパン 丸山 氏 (P.49-50)

昼 食

総会 13:00～13:30 (30分)

品質の評価・推定

(座長：塩津文隆先生)

- 3) デンプンのヨウ素吸収曲線の分析値と糊化特性値を用いた米のアミロース含量、アミロペクチン重合度、レジスタントスターチ含量の推定式の開発 (P. 25-26)  
(13:30～13:50)  
中村 澄子<sup>1)</sup>・丸山 恭弘<sup>2)</sup>・桂 順二<sup>2)</sup>・佐藤 光<sup>3)</sup>・大坪 研一<sup>1)</sup>  
(<sup>1)</sup>新潟大学農学部・<sup>2)</sup>フォスジャパン・<sup>3)</sup>九州大学大学院)
- 4) 炊飯米の白さを左右する要因の検討 (P. 27-28)  
小木芳恵<sup>1)</sup>・七夕高也<sup>2)</sup>・小林麻子<sup>1)</sup>・富田桂<sup>1)</sup> (13:50～14:10)  
(1. 福井県農業試験場、2. 理研・環境資源科学研究センター)
- 5) 日本酒を試料とする PCR 法による原料及び酒質の判別 (P. 29-30)  
大坪研一<sup>1)</sup>・中村澄子<sup>1)</sup> (14:10～14:30)  
(<sup>1)</sup>新潟大学農学部)

品質向上

(座長：高橋行継先生)

- 6) くさび米(黒点症状米)の構造的特徴に関する走査電子顕微鏡観察 (P. 31-32)  
橘恵子・岩澤紀生・横須賀知之・新田洋司<sup>1)</sup>・桐原俊明 (14:30～14:50)  
(茨城県農業総合センター農業研究所、<sup>1)</sup>茨城大学農学部)
- 7) ふるい目の大きさがコシヒカリの玄米タンパク質含有率および外観品質に及ぼす影響 (P. 33-34)  
佐藤 徹<sup>1)</sup>・東 聡志<sup>1)</sup>・土田 徹<sup>2)</sup> (14:50～15:10)  
(<sup>1)</sup>新潟県農業総合研究所作物研究センター、<sup>2)</sup>新潟県農業総合研究所佐渡農業技術センター)
- 8) 収穫時期を早めることによる水稻の食味向上効果の検証 (P. 35-36)  
中村真也 (15:10～15:30)  
(福井県農業試験場)

海外の研究、農業実態

(座長：大坪研一先生)

- 9) 中国における水稻品質・食味研究の進展 (P. 37-38)  
崔 晶 (15:30～15:50)  
(天津農学院・中日水稻品質・食味共同研究センター)
- 10) 中日両国パネルによる日本産水稻品種の食味評価 (P. 39-40)  
崔中秋<sup>1)</sup>・松江勇次<sup>2)</sup>・張欣<sup>3)</sup>・崔晶<sup>3)</sup>・楠谷彰人<sup>4)</sup> (15:50～16:10)  
(<sup>1)</sup>愛媛大学大学院連合農学研究科、<sup>2)</sup>九州大学農学部、<sup>3)</sup>天津農学院、<sup>4)</sup>香川大学農学部)

- 11) 知られざるミャンマーの稲作 - 水稻品種の生態と特性 - (P. 41-42)  
松江勇次 (16:10~16:40)  
(九州大学熱帯農学研究センター)

機器展示 (賛助会員) 香川大学農学部A棟4階・ロビー

- 懇親会 : 香川大学農学部生協 ( 17:00~19:00)

< 2日目視察 : 12月8日 >

- エクスカージョン 8:30~12:00 (バス発着場所 : 香川大学農学部)  
①香川県農業試験場